

1月22日（木）

おはようございます。

昨日テレビを見ていたら、久しぶりに昔のライブドアの社長だった堀江さんが出ていました。東京大学を出て、ライブドアで一時期大儲けをして、フジテレビでも買収しようかというくらいに勢いがあった人です。しかし、不正取引で警察に捕まってしまいました。その時一緒にやっていた仲間に裏切られるという形になったようで、そういうことも含めて出演していました。しかし昨日の話でも、またお金の話ばかりでした。

以前に修養行事でも何回かお話したことですが、堀江さんが彗星のように現れて、フジテレビの会社の株を買い占めて話題になっていたときに、早稲田大学の政治経済学部と呼ばれてそこで講演をしたことがあります。そこで、彼は、企業の倫理観とかいろいろ言われるけれども、最終的には儲けたものの勝ちだ、お金を儲けることができなかつたら結局は負けだという話をしました。

彼が講演したその次の週には、「au」そして「JAL」の再建をした京セラの稲盛さんが講演をしました。稲盛さんは、企業というのは、まず「社会貢献という意識が大切だ」という話をされたのです。

そしてその講演が終わったあとに、早稲田大学のゼミ長をしていた学生が挨拶をしました。先週は、金儲けがすべてだ、お金儲けしたものの勝ちだという話であり、今回は社会貢献が大切だという話で、新旧二つの価値観の違うお話を聞いてとても勉強になった、というコメントをしました。そうしたら、座っていた稲盛さんが席をもう一度立って、マイクを握り学生に次のように話された。「それは、あなた違うよ。自分は40年以上におよぶ経営者としての生活のなかで、お金儲けがすべてやと言う人は何人もいたけれども、彼らはみんな流れ星みたいに、出てきてはすぐ消えていった。そんな考えの経営者は長く続かないものだ。40年とかそういう長きにわたって支持されようと思ったら、そんな考えでは駄目だと言っているのだ」という話をされたのです。その後、一週間ほどして堀江さんが逮捕されたので、稲盛さんの話された通りだなと自分も思ったのです。諸君たち、特に卒業間近な3年生は社会へ出て行ってそんなふうに頑張らないといけません。

話は変わりますが、神戸大学大学院の先生で^{かないとしひろ}金井壽宏という人がいます。

この人は神戸大学の学生にも教えていますけれども、中心はMBAという社会人の若き経営者を相手に金土日で大学院の講座を開いている方です。彼は、日本のリーダーシップ論でも有名な最高権威ですけれども、この人が、リーダーになるための条件というのは、いろいろあって、たとえば現在はグロー

バル化の時代だから英語を話せないといけないとか、他にもいろいろなことが必要になるけれども、それらの中から究極に残すべきものは二つだと言っているのです。それは「正しい倫理観」と「ぶれない軸」。この二つがこれからのリーダーには絶対必要なものだと言うのです。「正しい倫理観」と「ぶれない軸」とは、社会貢献をしていこうという強い意識を持つことです。こういう正しい倫理観を持っていないとこれからは駄目だということです。い加減にしても今はなんとかなると君たちは思っているかもしれませんが、そんなやり方ではたった一日しか持たないというわけです。

誰かと長い間一緒に組んでやっていくとか、誰かと商売していくとかいう場合もそうですが、ある人をリーダーとして担いでいくという場合は特に、その人の倫理観がどうであるかということがすごく影響します。要するに尊敬される人でないとリーダーに値しないのです。では尊敬される人とはどのような人かというのと、「正しい倫理観」と「ぶれない軸」と持っている人だということ。私もほんとにそうだと思うのです。

諸君たちも今後社会のリーダーになっていてもらいたいと思うわけですが、これからの時代は様々に資質が問われます。そこで、自分の心を上手に統御して、正しい倫理観のなかでやれる人になってもらいたい、そして尊敬されるリーダーになってもらいたいのです。そうでなければ、人はついてきません。特に、優秀な人がたくさん集まり、優秀な人に支えてもらうのであればリーダーという役はやっていけないものです。しかし優秀な人というのは人を見る目も厳しいですから、厳しい彼らに対してきちんとした倫理観で尊敬される人間になっていないと、立派なリーダーにはなれません。無手勝流でどんな方法でも成功したらいいというのではなく、正しい倫理観をもって社会貢献の意識を忘れないということ、これが基本です。この基本に則ってひとつ頑張っていてください。これで今朝の話は終わります。

(学校長)